

キャスティナアーチ

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 寒冷地では、門柱に水抜き穴をあけてください。
- 施工終了後には、扉等の組付けチェックを行ない、不具合がないか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

■梱包明細書

①門柱CA, DA, EA

名 称	員 数		
	門柱CA	門柱DA	門柱EA
門柱CA本体	1	—	—
門柱DA本体	—	1	—
門柱EA本体	—	—	1
調整金具Hセット(右2ケ)	1	1	1
アンカーφ9×200	1	1	1
スクリーンフェンス取付金具	2	2	2
フェンス取付金具取付ネジφ4×10トラスタッピング	2	2	2
フェンス本体取付ネジM5×8トラス	2	2	2
取付説明書	1	1	1
取扱説明書	1	1	1
スリーブ	—	4	—

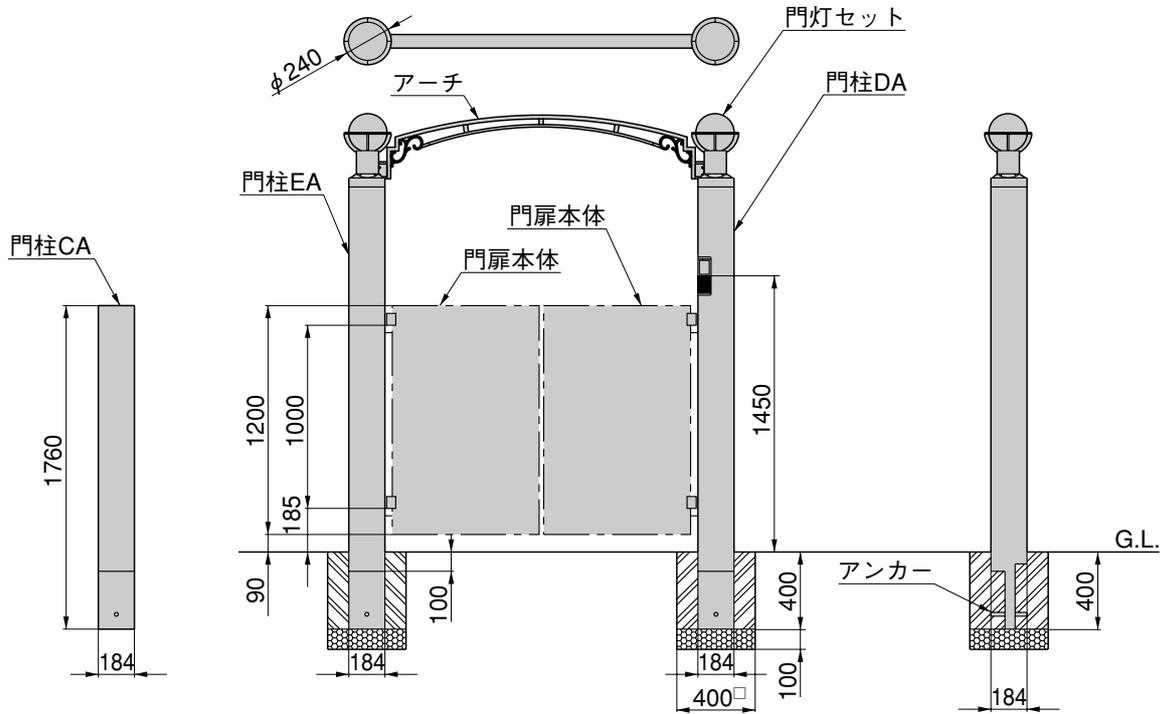
②門灯セット

名 称	員 数
門灯本体セット	1
ガラスグローブ	1
門灯取付ネジM5×20ナベ	2
電球	1
スリーブ	6

③アーチセット

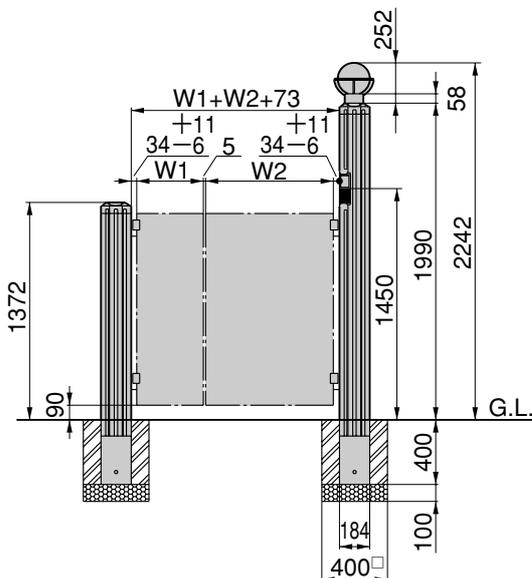
名 称	員 数
アーチ本体	1
アーチジョイント	2
アーチ取付ネジM5×30サラ	4
アーチ取付スプリングワッシャーM5用	4
アーチ取付袋ナットM5用	4
アーチジョイント取付ネジM5×100ナベ	4

1.各部の名称寸法および基本寸法

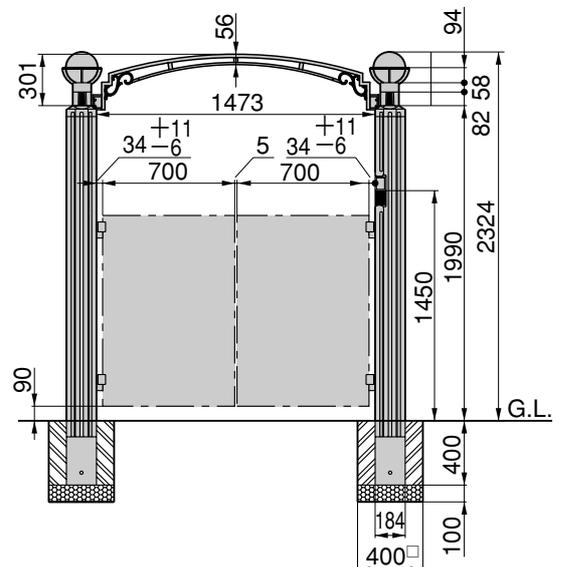


2.施工寸法

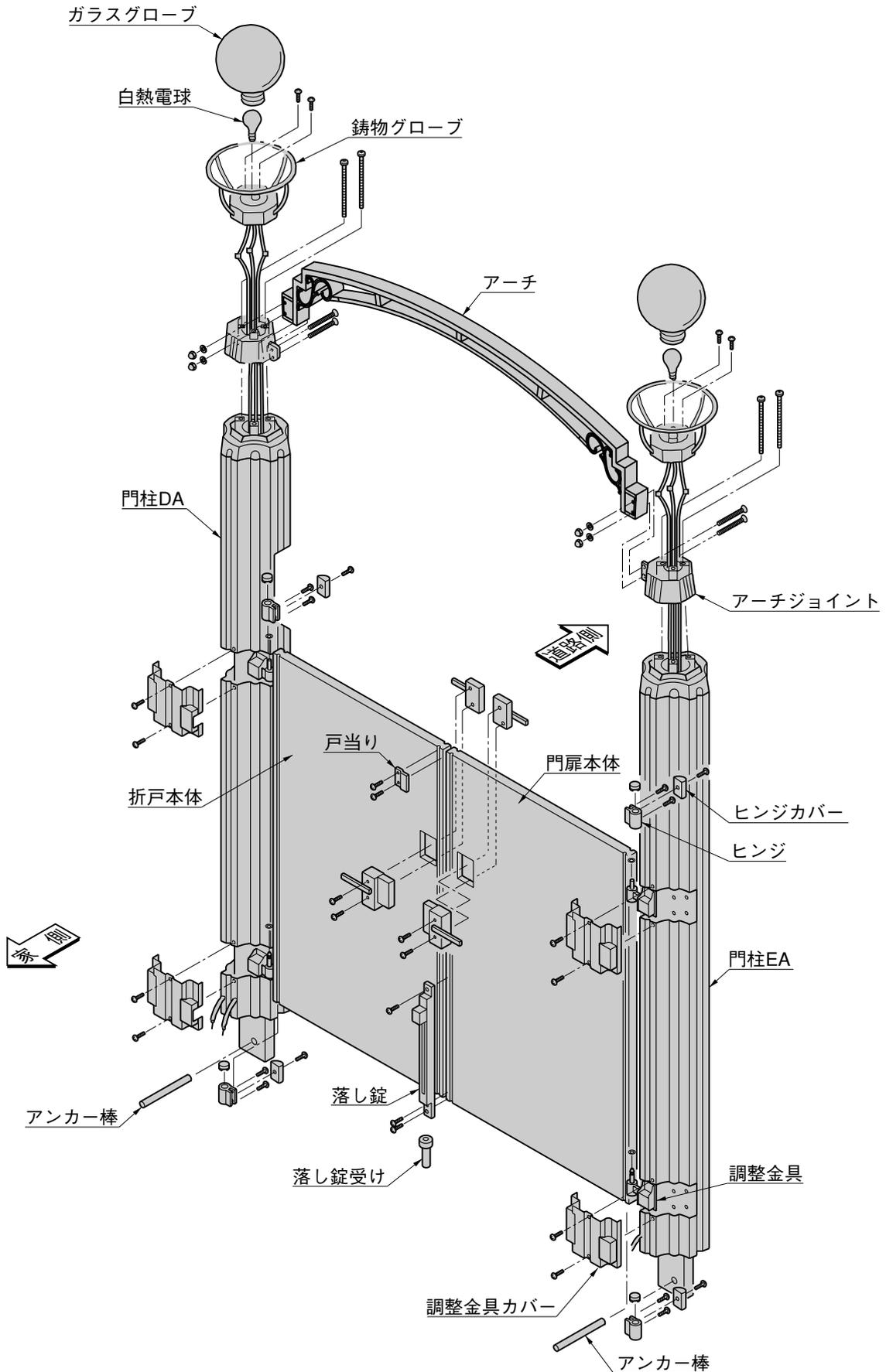
2-1 CA、DA、EA門柱両開き



2-2 DA、EA門柱アーチ仕様
07-07門扉両開き

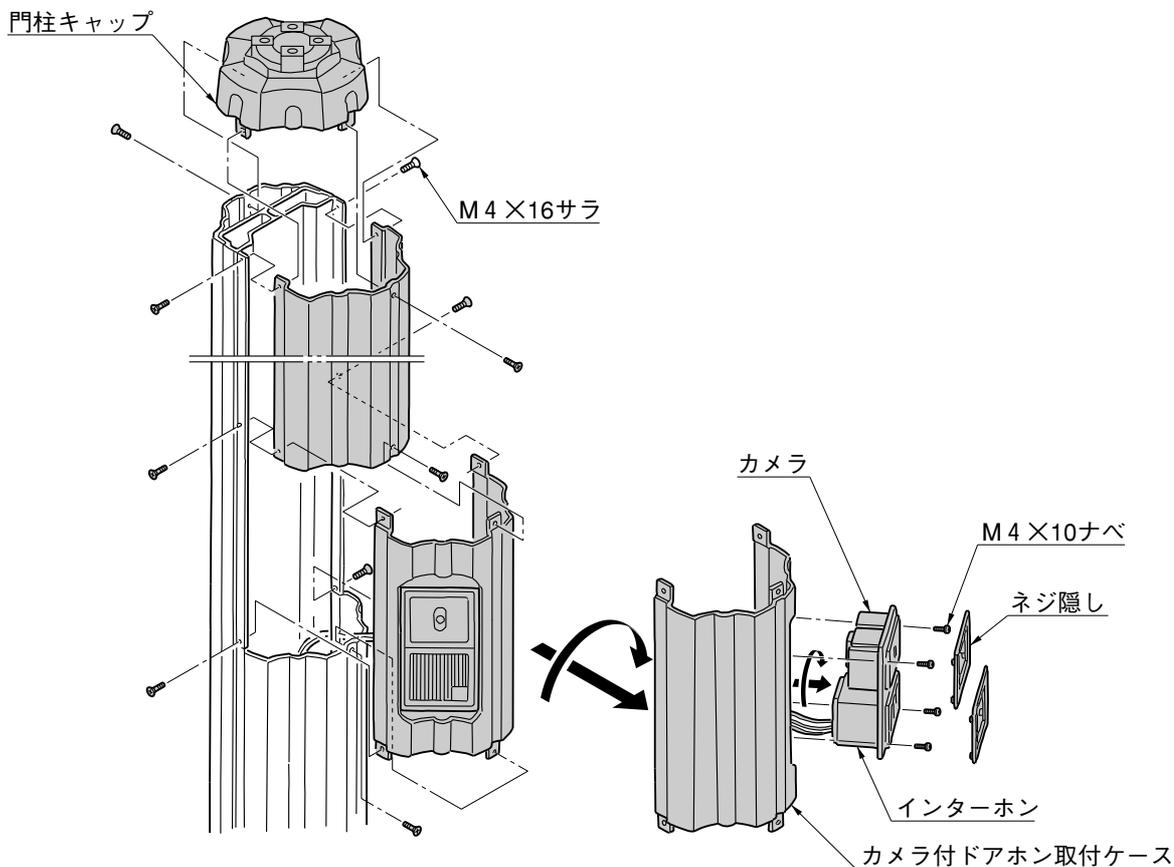


3.組立図



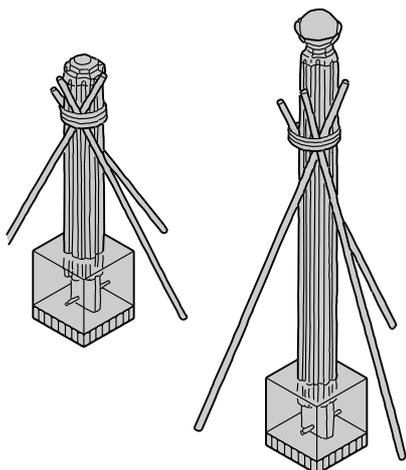
4.門柱埋込みの準備

※ 門柱DAは工場出荷時に右仕様で組立られています。
左側でご使用の際は、組替えてください。



- ① 門柱DAキャップ、表カバー上部カメラ付ドアホン取付ケースをはずしてください。
- ② カメラ付ドアホンとカメラ付ドアホン取付ケースを外し組変えてください。
- ③ 再度組立ててください。

5.門柱の埋込み



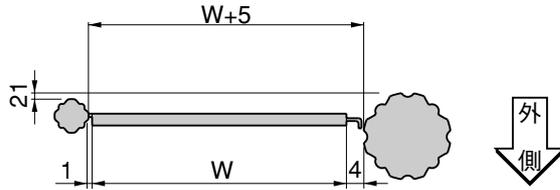
- ① アンカーボルトを柱に差込み、寸法図と埋込みシールに従って柱を埋込んでください。

<注意>

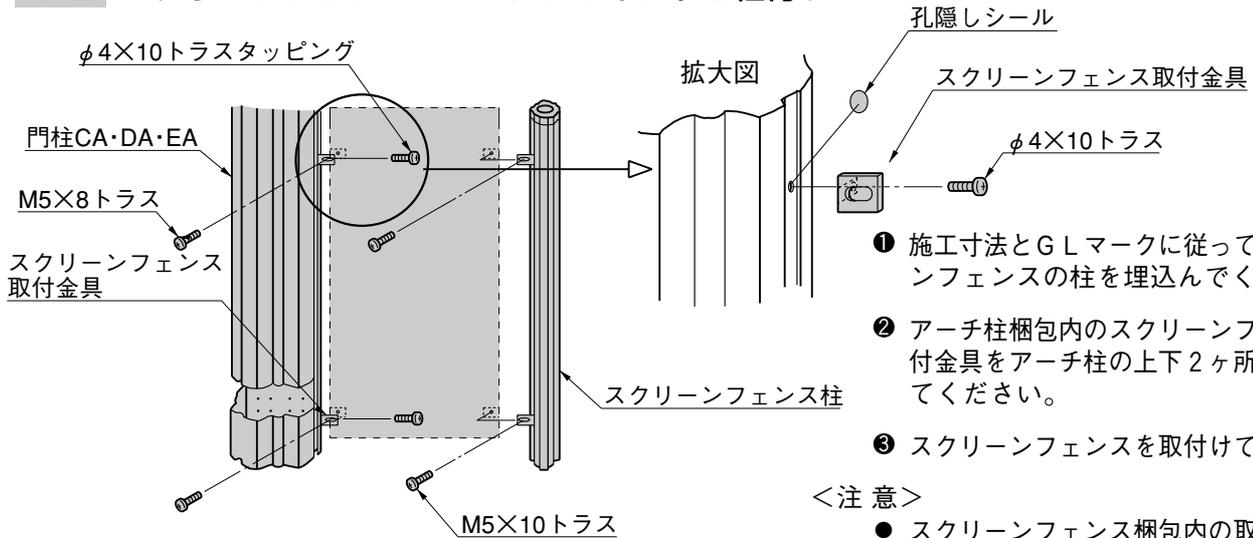
- アーチ（オプション）使用の際は、寸法が変化しますのでアーチを組付けて位置出しをしてください。
- ② モルタルが固まるまで、カイモノをして柱が動かないようにしてください。

6.スクリーンフェンスの取付け **オプション**

6-1 施工寸法



6-2 スクリーンフェンスアーチジョイントの組付け

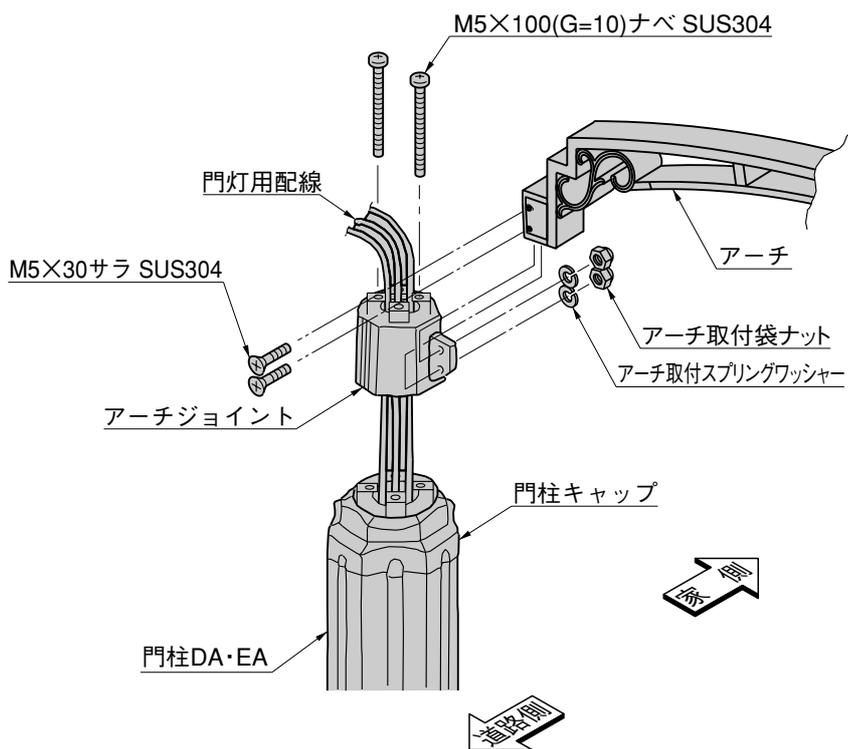


- ① 施工寸法とG Lマークに従ってスクリーンフェンスの柱を埋込んでください。
- ② アーチ柱梱包内のスクリーンフェンス取付金具をアーチ柱の上下2ヶ所に取付けてください。
- ③ スクリーンフェンスを取付けてください。

<注意>

- スクリーンフェンス梱包内の取説も参照してください。

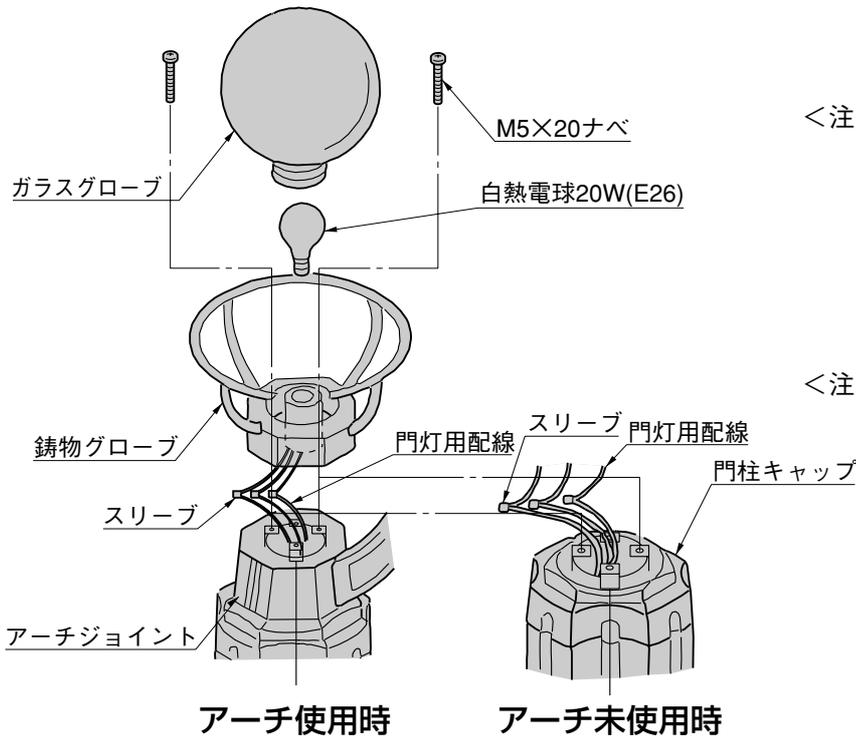
7.アーチセットの取付け **オプション**



- ① 門灯用配線をアーチジョイントに通してください。
- ② アーチジョイントを門柱キャップに取付けてください。
- ③ アーチをアーチジョイントに組付けてください。

8. 門灯セットの取付け

※ 配線工事は、電気工事店様が行なってください。



① DA・EA柱内部の配線と、門灯セットの配線をスリーブを使用して、接続してください。

<注意>

- アース線を必ず配線してください
- ② 門柱キャップ(アーチ使用時はアーチジョイント)に鋳物グローブを取付けてください。
- ③ 電球とガラスグローブを取付けてください。

<注意>

- グローブのネジ部に付いているガラステープは、はがさずにそのまま取付けてください。

9. カメラドアホンおよび門灯用配線の接続

※ 配線工事は、電気工事店様が行なってください。

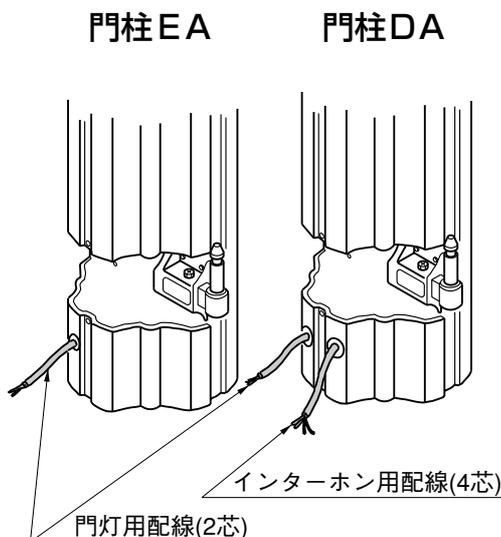
① 使用する電線は下表と親機の取付説明書を参照して、設定してください。

使用電線	モニターテレビユニット～カメラドアホン子機
0.5mm ² または0.8mm	50000mm
0.75mm ² または0.1mm	75000mm
1mm ² または1.2mm	100000mm

② 下図と親機の取付説明書を参照して、配線と結線をしてください。

<注意>

- 通話、映像だけの場合は、点線の配線は不要です。



キャストナアーチ、門柱		屋内	
通話、映像線 (無極性)	(M ₁) クロ	(M ₁) 端子	モニター テレビ ユニット
	(M ₂) シロ	(M ₂) 端子	
信号線 (無極性)	(F ₁) アカ	(F ₁) 端子	
	(F ₂) ミドリ	(F ₂) 端子	

カメラドアホン配線図

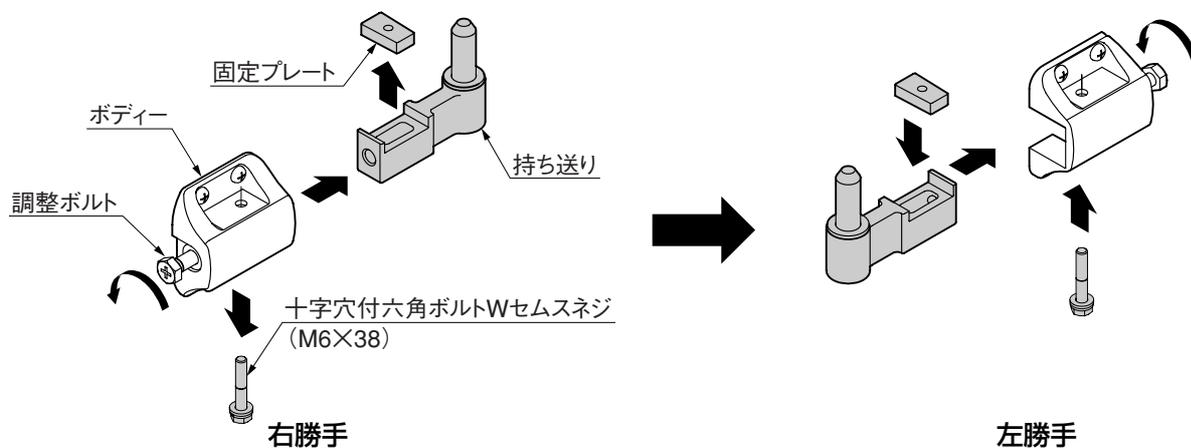
③ 配線を柱下方のグロメットより出し、屋内からの配線と接続してください。

④ 門灯のアースを配線してください。

<注意>

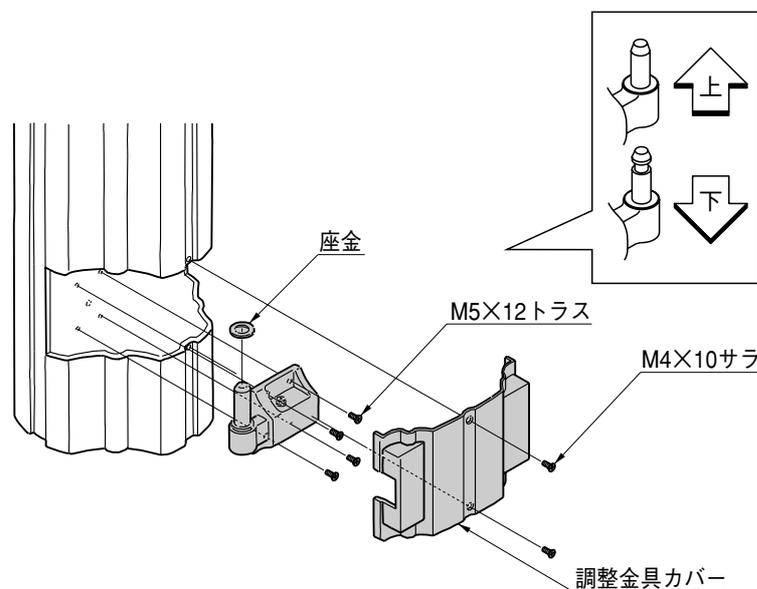
- カメラドアホンと門灯の配線は同じ埋設管を通さないでください。
- 門灯用のスイッチは、工事店様でご用意ください。

10.調整金具の勝手変更



- ❶ 「十字穴付六角ボルトWセムスネジ」を外してください。
- ❷ 調整ボルトをゆるめて持ち送りと固定プレートを外してください。
- ❸ ボディーの向きを変え、持ち送りに固定プレートを乗せてボディーに挿入してください。
- ❹ 調整ボルトを締めてください。
- ❺ 「十字穴付六角ボルトWセムスネジ」を締め、持ち送りを固定してください。

11.調整金具の取付け



- ❶ 調整金具取付ネジで調整金具を取付けてください。

<注意>

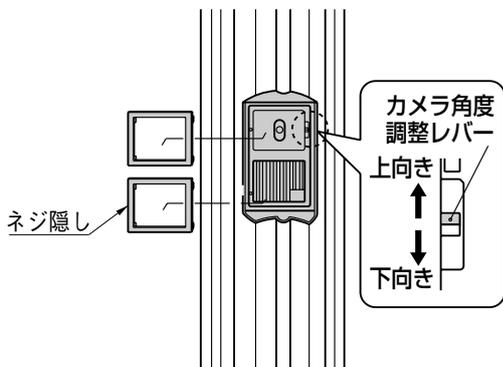
- 調整金具には上下があります。
- ❷ 調整金具カバーを取付けてください。

12.門扉の吊込み

※ 錠部品の取付説明書にしたがってください。

13.カメラドアホン子機のカメラ角度調整

13-1 角度の調整

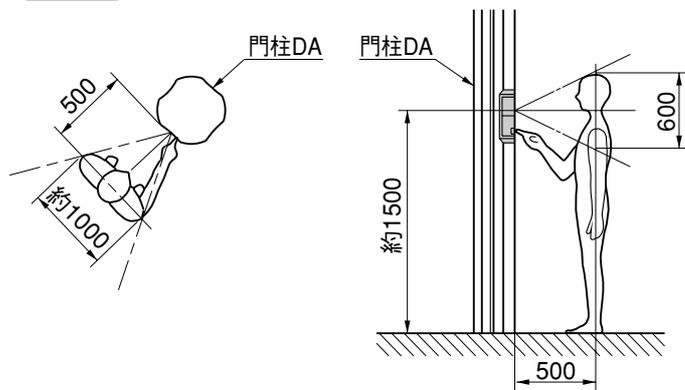


- ① カメラドアホンのネジ隠しをはずし角度調整レバーを操作し、角度調整をしてください。

<注意>

- モニター可能な範囲は 13-2 のとおりです。

13-2 カメラに映る範囲



上図の場合のモニター可能範囲

レンズ可動範囲	モニター可能範囲
上向き 18°	約1600～2200
下向き -3°	約1250～1850

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

A323

200208A_1001
200304B_1001